

令和3年度介護保険事業者における事故報告集計結果

令和3年4月1日から令和4年3月31日までの期間に、北秋田市に報告のあった事故報告書の集計結果を公表します。
今後の事業運営及び事故防止にご活用ください。

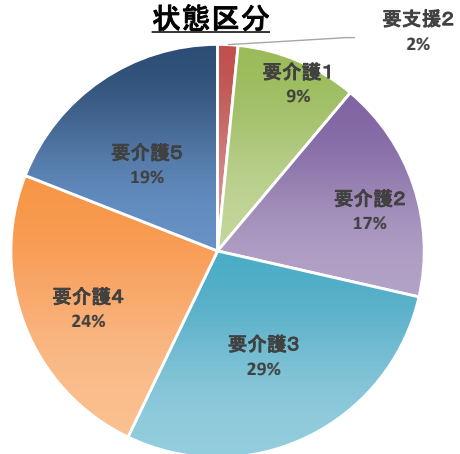
令和3年度の事故報告件数は69件で、平成29年度61件、平成30年度47件、令和元年度49件、令和2年度49件と比べ、過去5年間で最も多くなっています。市内の事業所数は90事業所前後で推移していましたが、令和3年度末現在では85事業所とやや減少しています。
死亡事故が1件、同一利用者による複数回の事故が2件ありました。

状態区分

【状態区分】※職員の不祥事、新型コロナウイルス感染症は下記件数に含まず。

区分	件数	割合
要支援1	0	0.0%
要支援2	1	1.6%
要介護1	6	9.5%
要介護2	11	17.5%
要介護3	18	28.6%
要介護4	15	23.8%
要介護5	12	19.0%
自立	0	0.0%
計	63	100.0%

○軽度者よりも要介護度が高い方の割合が多くなっています。

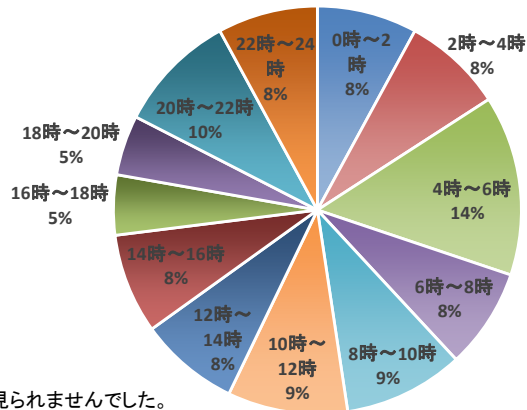


【発生時刻】※職員の不祥事、新型コロナウイルス感染症は下記件数に含まず。

区分	件数	割合
0時～2時	5	7.9%
2時～4時	5	7.9%
4時～6時	9	14.3%
6時～8時	5	7.9%
8時～10時	6	9.5%
10時～12時	6	9.5%
12時～14時	5	7.9%
14時～16時	5	7.9%
16時～18時	3	4.8%
18時～20時	3	4.8%
20時～22時	6	9.5%
22時～24時	5	7.9%
計	63	100.0%

○最も多いのは「4時～6時」でしたが、発生時刻による大きな偏りは見られませんでした。

発生時刻

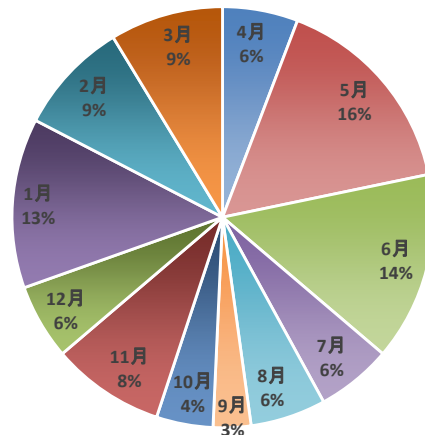


【発生月】

区分	件数	割合
4月	4	5.8%
5月	11	15.9%
6月	10	14.5%
7月	4	5.8%
8月	4	5.8%
9月	2	2.9%
10月	3	4.3%
11月	6	8.7%
12月	4	5.8%
1月	9	13.0%
2月	6	8.7%
3月	6	8.7%
計	69	100.0%

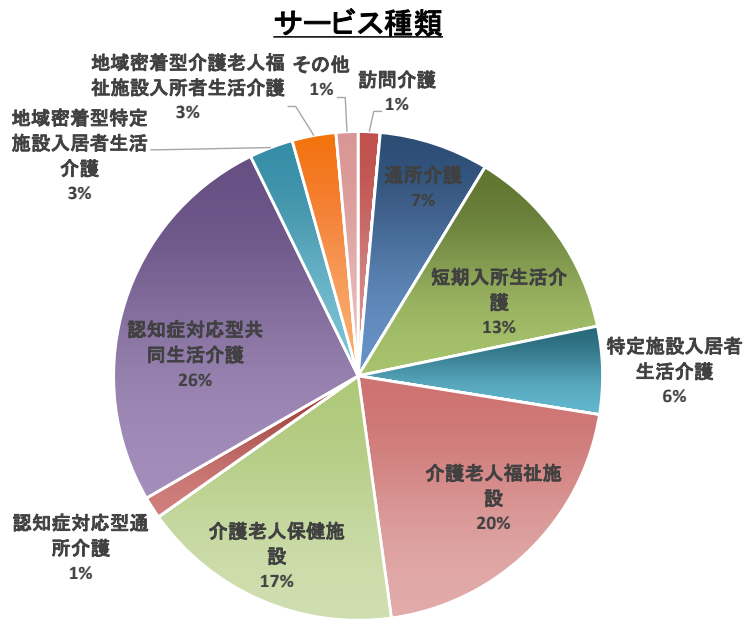
○最も多いのは「5月」でしたが、発生月による大きな偏りは見られませんでした。

発生月



【サービス種類】

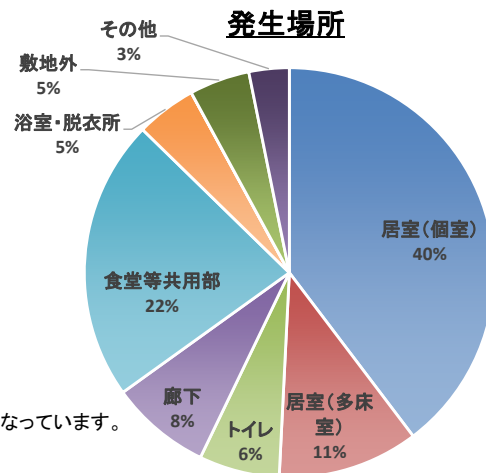
区 分	件 数	割 合
居宅介護支援	0	0.0%
訪問介護	1	1.4%
訪問入浴	0	0.0%
訪問看護	0	0.0%
訪問リハビリ	0	0.0%
居宅療養管理指導	0	0.0%
通所介護	5	7.2%
通所リハビリ	0	0.0%
短期入所生活介護	9	13.0%
短期入所療養介護	0	0.0%
特定施設入居者生活介護	4	5.8%
福祉用具貸与	0	0.0%
特定福祉用具販売	0	0.0%
介護老人福祉施設	14	20.3%
介護老人保健施設	12	17.4%
介護療養型医療施設	0	0.0%
介護予防支援	0	0.0%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	0	0.0%
夜間対応型訪問介護	0	0.0%
認知症対応型通所介護	1	1.4%
小規模多機能型居宅介護	0	0.0%
認知症対応型共同生活介護	18	26.1%
地域密着型特定施設入居者生活介護	2	2.9%
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	2	2.9%
看護小規模多機能型居宅介護	0	0.0%
その他	1	1.4%
計	69	100.0%



○「認知症対応型共同生活介護」の18件が最も多く、次いで「介護老人福祉施設」の14件、「介護老人保健施設」の12件と宿泊を伴う入居や入所によるサービスが全体の88.4%を占めています。

【発生場所】※職員の不祥事、新型コロナウイルス感染症は下記件数に含まず。

区 分	件 数	割 合
居室(個室)	25	39.7%
居室(多床室)	7	11.1%
トイレ	4	6.3%
廊下	5	7.9%
食堂等共用部	14	22.2%
浴室・脱衣所	3	4.8%
機能訓練室	0	0.0%
施設敷地内の建物外	0	0.0%
敷地外	3	4.8%
その他	2	3.2%
計	63	100.0%

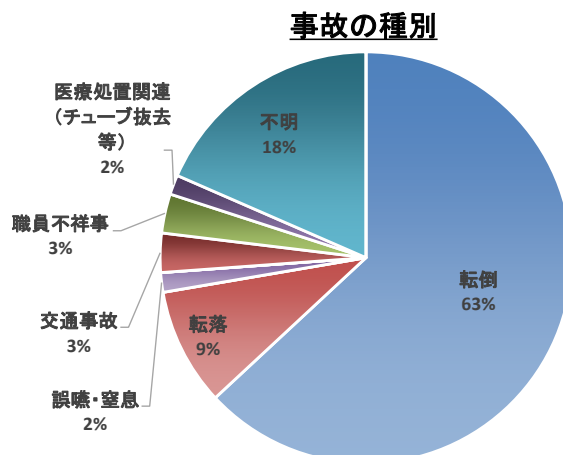


○「居室(個室)」の39.7%が最も多く、次いで「食堂等共用部」の22.2%となっています。

○「その他」の2件は静養室、トイレ前となっています。

【事故の種別】※新型コロナウイルス感染症は下記件数に含まず。

区 分	件 数	割 合
転倒	41	63.1%
転落	6	9.2%
異食	0	0.0%
誤嚥・窒息	1	1.5%
誤薬・与薬もれ	0	0.0%
自殺企画	0	0.0%
行方不明	0	0.0%
交通事故	2	3.1%
職員不祥事	2	3.1%
医療処置関連(チューブ抜去等)	1	1.5%
不明	12	18.5%
その他	0	0.0%
計	65	100.0%



○「転倒」が41件で最も多く、全体の63.1%を占めています。

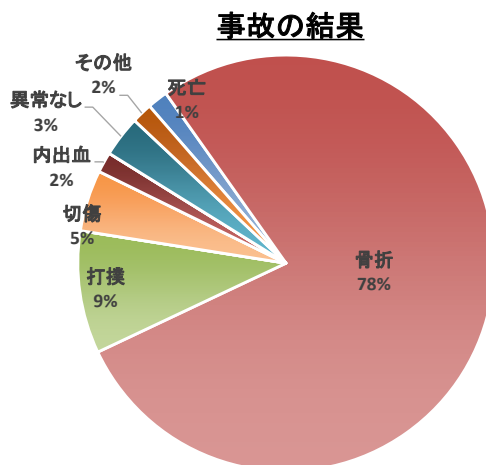
○「不明」は、痛みの訴えや介助時の内出血の発見等によるもので事故原因の特定には至っていないものとなります。

【事故の結果】※職員の不祥事、新型コロナウイルス感染症は下記件数に含まず。

区分	件数	割合
死亡	1	1.6%
骨折	49	77.8%
打撲	6	9.5%
捻挫	0	0.0%
脱臼	0	0.0%
切傷	3	4.8%
火傷	0	0.0%
内出血	1	1.6%
意識不明	0	0.0%
行方知らず	0	0.0%
異常なし	2	3.2%
その他	1	1.6%
計	63	100.0%

○「骨折」が最も多く77.8%、次いで「打撲」が9.5%となっています。

○「その他」は脳室内穿破となっています。

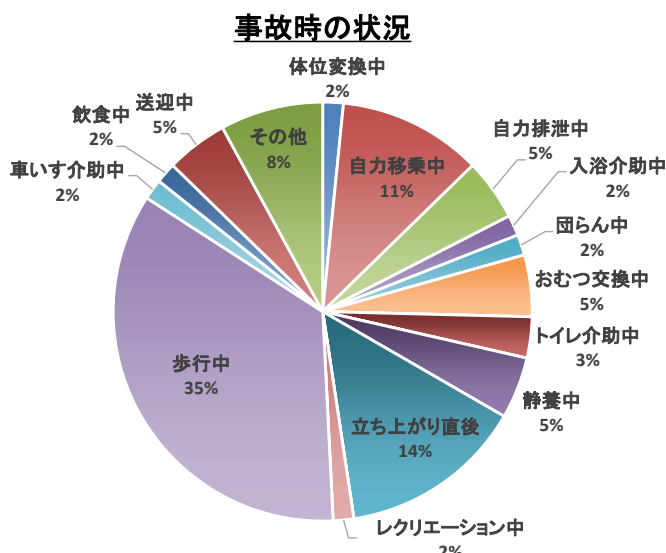


【事故時の状況】※職員の不祥事、新型コロナウイルス感染症は下記件数に含まず。

区分	件数	割合
体位変換中	1	1.6%
自力移乗中	7	11.1%
自力排泄中	3	4.8%
入浴介助中	1	1.6%
団らん中	1	1.6%
おむつ交換中	3	4.8%
移乗介助中	0	0.0%
トイレ介助中	2	3.2%
機能訓練中	0	0.0%
静養中	3	4.8%
立ち上がり直後	9	14.3%
自力車いす使用中	0	0.0%
着脱衣介助中	0	0.0%
レクリエーション中	1	1.6%
乗降介助中	0	0.0%
歩行中	22	34.9%
車いす介助中	1	1.6%
自力入浴中	0	0.0%
飲食中	1	1.6%
送迎中	3	4.8%
その他	5	7.9%
計	63	100.0%

○「歩行中」が最も多く34.9%、次いで「立ち上がり直後」が14.3%、「自力移乗中」の11.1%となっています。

○「その他」は、「棚に上がり落ちた」「原因不明だが介助時に内出血を発見」「虫を足でつぶそうとして転倒」「採血時の抵抗により抑えた結果」などとなっています。



【介助の状態】※職員の不祥事、新型コロナウイルス感染症は下記件数に含まず。

区分	件数	割合
職員が直接介助中	8	12.7%
職員の見守り中	11	17.5%
職員は目視できるところにいなかった	44	69.8%
計	63	100.0%

○「職員は目視できるところにいなかった」が最も多く、69.8%となっています。

